

リニアがある山梨のポテンシャル

令和元年10月28日

山梨県

本県のSWOT分析

※赤字はWGメンバー意見

強み (Strength)

優れた生活環境

- ・都心に近い、アクセスしやすい
- ・四季の豊かな自然環境、日照時間日本一
- ・大都市より安価な地価・家賃、ゆとりある敷地面積
- ・待機児童ゼロ、病児病後児保育、少人数学級
- ・健康寿命全国ランキングは男性1位(73.2歳)、女性3位(76.2歳)
- ・大規模災害が少ない
- ・地域コミュニティの絆

蓄積された地域資源

- ・世界遺産富士山をはじめとする多彩な観光資源
- ・清冽で豊富な水（ミネラルウォーター生産量が全国1位）
- ・機械電子産業の集積（県内製造品出荷額の72%）
- ・燃料電池技術や次世代フライホイール蓄電システムの開発
- ・収穫量が全国1位のぶどう、もも、すももなどの果樹農業
- ・ワイン、ジュエリー、織物などの地場産業と技術が集積

弱み (Weakness)

人を留めておく力

- ・若年世代が希望する就職先が少ない
- ・少子高齢化、生産年齢人口の減少が全国平均より進む
- ・大学進学・就職時の転出超過が著しい
- ・産業構造の偏り
- ・グローバル人材の育成ができていない

地域資源の利活用

- ・アカデミアの研究が十分に活かしていない
- ・富士山・富士五湖エリアに観光客が集中
- ・点在する観光資源とのリンケージが弱い
- ・情報発信力の不足
- ・観光客数増加の一方で、伸び悩む観光消費額

地理的なハンデと交通ネットワーク

- ・主要幹線道路等の交通渋滞
- ・県内観光地間の移動に時間を要す
- ・山岳に囲まれた地形による心理的な障壁

機会 (Opportunity)

交流機会の増加

- ・リニア沿線都市を中心に国内外から人々の往来が活発化
- ・オリパラ開催を契機としたインバウンド観光の増加
- ・観光目的の多様化

人々の意識の変化

- ・テレワークなど時間や場所にとらわれない働き方の多様化
- ・地方への移住人気の高まり
- ・健康志向や食の安全・安心に対する消費者意識の高まり

社会課題への対応

- ・AI、IoT、ビッグデータなど第4次産業革命の進展
- ・大学発ベンチャーの活躍
- ・大胆な規制緩和、税制優遇などビジネスしやすい環境の形成
- ・防災・減災に対する企業の意識の高まり（BCP）
- ・環境問題への意識の高まり（SDGs）

脅威 (Threat)

東京一極集中と地域間競争

- ・若者人材を吸収する東京圏
- ・第4次産業革命に対応するIT人材の不足
- ・ストロー効果による支店・営業所の更なる撤退
- ・大都市圏を中心としたMICE関連産業の強化
- ・他の中間駅における知識集約型産業などの集積

社会情勢

- ・多様化・複雑化する社会問題

自然環境の変化

- ・激甚化する自然災害や南海トラフ地震などの大規模災害

SWOTクロス分析によるポテンシャルの整理

住む

機会

- ・リニア沿線都市を中心に国内外から人々の往来が活発化
- ・テレワークなど時間や場所にとらわれない働き方の多様化
- ・地方への移住人気の高まり
- ・健康志向や食の安全・安心に対する消費者意識の高まり
- ・環境問題への意識の高まり (SDGs)

脅威

- ・若者人材を吸収する東京圏
- ・ストロー効果による支店・営業所の更なる撤退
- ・激甚化する自然災害や南海トラフ地震などの大規模災害



強み

- ・都心に近い、アクセスしやすい
- ・四季の豊かな自然環境、日照時間日本一
- ・大都市より安価な地価・家賃、ゆとりある敷地面積
- ・待機児童ゼロ、病児病後児保育、少人数学級
- ・健康寿命が全国で女性1位(76.2歳)、男性3位(73.2歳)
- ・大規模災害が少ない
- ・燃料電池技術や次世代フライホイール蓄電システムの開発

強み×機会 強みと機会を活かした積極的方向性

- 豊かな自然と共生したライフスタイルの実現
- グローバル人材の多様なニーズに応える居住滞在機能の充実
- 次世代エネルギーシステムを導入したスマートシティの構築
- 地域の魅力を活かしたテレワークの推進

強み×脅威 強みを生かした脅威の克服の方向性

- 子育て世代を中心とした若者世代の移住・定住を促進
- いざという時の国民生活や経済活動等の継続に資するバックアップ機能の確保

弱み

- ・富士山・富士五湖エリアに観光客が集中
- ・点在する観光資源とのリンクが弱い
- ・主要幹線道路等の交通渋滞
- ・県内観光地間の移動に時間を要す

弱み×機会 弱みで機会を逃さないための方向性

- 自動運転技術などを取り入れた次世代交通システムの導入

弱み×脅威 弱みと脅威が重なった危機回避の方向性

- リニア駅までの30分アクセス圏域の拡大と二次交通の充実
- 県内交通ネットワークの充実

SWOTクロス分析によるポテンシャルの整理

働く

機会

- ・リニア沿線都市を中心に国内外から人々の往来が活発化
- ・健康志向や食の安全・安心に対する消費者意識の高まり
- ・AI、IoT、ビッグデータなどの第4次産業革命の進展
- ・大学発ベンチャーの活躍
- ・大胆な規制緩和、税制優遇などビジネスしやすい環境の形成
- ・防災・減災に対する企業の意識の高まり(BCP)
- ・環境問題への意識の高まり (SDGs)

脅威

- ・若者人材を吸収する東京圏
- ・第4次産業革命に対応するIT人材の不足
- ・他の中間駅における知識集約型産業などの集積
- ・多様化・複雑化する社会問題



強み

- ・都心に近い、アクセスしやすい
- ・大都市より安価な地価・家賃、ゆとりある敷地面積
- ・健康寿命が全国で女性1位(76.2歳)、男性3位(73.2歳)
- ・大規模災害が少ない
- ・清冽で豊富な水
(ミネラルウォーター生産量全国1位)
- ・機械電子産業の集積
(県内製造品出荷額の72%)
- ・燃料電池技術や次世代フライホイール蓄電システムの開発
- ・ワイン、ジュエリー、織物などの地場産業と技術が集積



強み×機会
強みと機会を活かした積極的方向性

- クリエイティブな交流が生まれる拠点、工科大や研究機関等の誘致
- ものづくり技術や地域特性を生かしたテストベッドの提供
- 健康延伸ビジネスモデルの発信
- 水素社会をリードする燃料電池技術産業の集積
- 最先端技術を活かした地域産業の発展

強み×脅威
強みを生かした脅威の克服の方向性

- 既存産業の強みを活かした研究機関等の誘致

弱み

- ・若年代が希望する就職先が少ない
- ・少子高齢化、生産年齢人口の減少が全国平均より進む
- ・大学進学・就職時の転出超過が著しい
- ・産業構造の偏り
- ・グローバル人材の育成ができていない
- ・アカデミアの研究が十分に活かされていない



弱み×機会
弱みで機会を逃さないための方向性

- グローバル人材の育成に向けたリベラルアーツ教育の充実
- 地域課題に積極的に取り組む人材の育成

弱み×脅威
弱みと脅威が重なった危機回避の方向性

SWOTクロス分析によるポテンシャルの整理

		機会	脅威
		交わる	
強み	<ul style="list-style-type: none"> ・都心に近い、アクセスしやすい ・四季の豊かな自然環境 ・世界遺産富士山をはじめとする多彩な観光資源 ・収穫量が全国1位のぶどう、もも、すももなどの果樹農業 	<p>強み×機会 強みと機会を活かした積極的方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 国際会議やコンベンションなど知的交流の場となるMICE拠点の形成 ➢ アクティビティを通じた交流の場の整備 ➢ 食と農を活かした都市農村交流の促進 	<p>強み×脅威 強みを生かした脅威の克服の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ アフターコンベンションなど大都市で開催されるMICE事業との連携
	弱み	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信力の不足 ・観光客数増加の一方で、伸び悩む観光消費額 ・主要幹線道路等の交通渋滞 ・県内観光地間の移動に時間を要す ・山岳に囲まれた地形による心理的な障壁 ・港湾・空港がなく海外へのアクセスが弱い 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 競合地と差別化された観光資源のブランディング ➢ 富裕層を取り込むハイクラスホテルの誘致 <p>弱み×機会 弱みで機会を逃さないための方向性</p>